

TD 勉強会 情報 59

1. アメックスの電子トラベラーズチェック
2. ワールドスパン 2社との間で ビジネスモデル変更
3. バケーションドットコム 少数精鋭化
4. ガリレオの新ホテル予約システム
5. アメックスのオンラインサイトの狙うもの
6. オービッツ ワールドスパンに“契約停止”カードを切る
7. アマデウス IBM と組んでエアライン部門を強化
8. ペガサス ウェブ・インターフェイス“ネットRez”機能向上
9. コンチネンタル航空 タックス消費者転嫁
10. 出張予算カット 低運賃エアライン使用増加
11. 米会計検査院 e-トラベル契約に関する EDS 抗議却下
12. アナリスト達 ローコストキャリアをベタ誉め
13. 超音速機コンコードに最後の敬意を表す
14. アマデウス グローバル法人予約ツール “アエルゴ - 6” 開発
15. アメックス ローゼンブルス買収手続き完了
16. チョイスホテルサイト 日本語コンテンツ提供開始
17. GE ビベンディ・ユニバーサル合併合意
18. メサ航空 アトランチック・コースト航空買収へ
19. メジャー ロード・ファクター前年比増加、前月比低下
20. エアートラン航空 客室の車椅子の取扱いで罰金支払う

Agent Issues: TDW, (10/1/2003)

1. Amex Launches “e-Travelers Cheque”

アメックスの電子トラベラーズチェック

American Express は、10月1日 TravelFundsCard（電子トラベラーズチェックのようなもの）を発行、この新プラスチックカードの普及宣伝キャンペーンを開始した。カードは、3年間の使用料が\$14.95（1,800円）で、最低\$300（3,600円）、最高で\$3,000（36万円）の入金が可能。Amexの指定商店若しくはATMで使う事が出来る。入金は、電話とWebにより実施される。使用通貨は、米ドル、英ポンド、ユーロのいずれかが使える。盗難や紛失の場合は、24時間以内の再発行が殆ど全ての場所で可能。

デビットカードと違って、銀行口座とはリンクしていない。提携企業にCO、DL、Starwood、Alamo、Nationalがある。

Travel Technology: DTW, (10/2/2003)

2. Worldspan Shifts Model 2 Partners

ワールドスパン 2社との間でビジネスモデル変更

Worldspan は、現行のサプライヤーからの使用料の徴収に変えて、旅行社から使用料を取るモデルに、一部のビジネスモデルを変更する。具体的には、American Express と Hotwire の2社の予約に対してトランザクション・フィー（サービス・フィー：Hotwire）を徴収する。変更は、2003年下半期より実施される。2社以外の予約に対しては、現行通り、サプライヤーからブッキングフィーが徴収される。

WorldspanにとってAmerican Expressは、最大の予約サブスクライバー、以下MyTravelGroup、Northwestern Travel Management、USA gateway Travel、WorldTravel BTIが続く。オンラインでは、Expediaが最大。

なお、Worldspan と American Express は共同して、サプライヤーの流通コストを削減する、TravelBahn DS テクノロジーを開発する。

Agent Issues: DTW, (10/2/2003)

3. Vacation.com: We're Fewer, But Stronger

バケーションドットコム 少数精鋭化

Vacation.com は、今年、1,300の旅行社会員資格を、販売高が低い事を理由に、剥奪したと発表した。一方で、新たに480の新たな旅行社会員を獲得している。会員資格を剥奪した旅行社は、6万ドル（720万円）以下の指定サプライヤー売上しか上げられないのに対して、新

会員旅行社は 30 万ドル（3,600 万円も売り上げている。その結果、全体の販売高では、昨年を上回っている。新会員を入れた総会員旅行社数は、8,000 社となる。

（Vacation.com は、Amadeus が 100% 所有している。Amadeus の米国の GDS シェアは 20% 以下と 4 大 GDS の最下位となっているが、真のマーケット・シェアには、この Vacation.com 販売についても考慮する必要がある。）

Travel Technology: DTW, (10/3/2003)

4. Galileo introduces Hotel, CRM Initiative

ガリレオの新ホテル予約システム

Galileo は、GDS 環境で、ホテルのインターネット料金を予約できる Web!Hotels を立ち上げた。Galileo 旅行社は、Cendant 所有のホテルと、これも Cendant が所有している Lodging.com のインターネット料金を、Web! Hotels で予約する事が出来る。このインターネット料金（Web rates）は、Galileo のホテル予約プログラム “RoomMaster” に組み込まれている。旅行社は、10% のコミッションが貰える。

この他、Galileo は、Cendant の Trams ClientBase Plus という CRM ソフトウェアを、旅行社に提供し、Galileo の CRM プログラムの中核とする。

Travel Technology: DTW, (10/6/2003)

5. American Express Site: What Card Will It Play

アメックスのオンラインサイトの狙うもの

2004 年に立ち上げが予定されている、American Express の消費者向け旅行サイトの内容については余り多くは語られていないが、ビッグスリーの Expedia、Travelocity、Orbitz とは違ったものになる模様。業界のアナリスト達はこれを歓迎している。

アナリストの 1 人は、「American Express は、レジャー・トラベルのテクノロジーで競争する事を選択したようだが、既にオンライン・トラベルのシェアの 75% を占めているビッグスリーを真似たプロダクトでは成功しないだろう」と、述べている。American Express は、アメックスカード保有者に、ニッチ・レジャー・マーケットのユニークなバリューを提供するのの一つの方法だと、言っている。Forrester Research のシニア・アナリストの Henry Hartvelt は、10 人のオンライン検索者の内、4 人がオフラインで旅行を購入している事を考えると、American Express が保有する提携旅行社

(オフライン)の大きなレジャー市場シェアは、複雑な休暇旅行を販売する為の貴重な財産になるだろうと語っている。オンラインとオフラインの組み合わせにより、複雑な休暇旅行の市場でオンライン・ビッグスリーに勝かもしれないが、それには大きな宣伝広告費の出費が必要になるだろうと、述べている。American Expressは、2000年にGetThereからレジャー・サイトのInternet Travel Networkを買収したが、そこへのテクノロジーや宣伝販促投資を怠った結果、オンライン・レジャー市場参入の機会を逃がしている。PhoCusWrightの社長Philip Wolfは、American Expressがビッグスリーと対抗する為には、戦略的買収が必要なのかもしれない。遅きに失しているのかもしれないが、まだ間に合うだろう、とコメントしている。

GDSs: Travel Wire, 10/6/2003

6. Orbitz Plays The “Contract Termination” Card With Worldspan オービッツ ワールドスパンに“契約停止”カードを切る

Orbitzは、10月2日、Worldspanに対して、提供サービスレベルが低い事を理由に、今月末までに契約を停止する通告を行った。(既報 情報 57-21) 同時にOrbitzは、“両者は相互に納得のいく解決を模索中”と言うコメントを発表している。これは、どうやらOrbitzが最初から仕組んだ“シナリオ(出来レース)”のようだ。

Orbitzは、WorldspanからGDS機能の提供を受けている一方で、自社開発したSuper Link Technology (SLT)によりWorldspanをバイパスし、サプライヤーとダイレクトコネクトするチャンネルを保有している。今ではSLTはOrbitzの全取扱いセグメントの30%を構成するまでに至っている。

Worldspanとの契約では：

- ① Worldspan経由のセグメント数(クォータ)が決められている。
- ② クォータに達しない場合は、Orbitzは、SLTを制限してWorldspan経由にセグメント数を移動しなければならなくなる。
- ③ SLTを減少し、Worldspan経由を増やす事は、Orbitzにコスト増をもたらすことになる。(Worldspanにbooking feeを払わなければならない)
- ④ コスト増を回避したいOrbitzは、サービス品質が粗悪とのクレームを付けて、“契約停止”のカード切ったわけである。

Orbitzは、如何にSLTがあると雖も、Worldspanを必要としており(Worldspanを切る事は、Worldspanからの割引料金を放棄する事になり、大幅なコスト増を惹起する)、またWorldspanにとってもOrbitzからの収入は極めて大きく、両者はきっても切れない関係にある。つまり、Orbitzは現行契約条項の変更(SLT使用の増加)を狙って、一芝居打ったと言うのが事の真相

のようである。（2002年のExpedia + Priceline + Orbitz 3社の収入は、Worldspan 全収入の37%に相当する。Orbitz 単独の収入構成は不詳。）

先のTravelocity と Hotel.com の契約停止の小競り合い（情報 54-21）と言い、今回と言い、契約停止騒動が続いている。

GDSs: Travel Wire, 10/6/2003

7. Amadeus, IBM To Help Airlines Get Off The Grand

アマデウス IBM と組んでエアライン部門を強化

Amadeus は IBM と提携して、エアライン・ソリューションの提供を強化する。これは Amadeus の“Sales & Distribution and Passenger Service System” (PSS)ソリューションと、IBM のアウトソーシング機能とグローバル IT サービスを組み合わせ、エアラインに、販売と流通とテクノロジーのパッケージを提供しようとするもの。Amadeus は継続して PSS ソリューションの開発とデリバリーを手がける一方、IBM は、システム・インテグレーションとプロジェクト・マネジメントに取り組み、両社は、夫々のプロダクトをクロス販売する。

Technology: Travel Wire, 10/6/2003

8. New NetRez In November

ペガサス ウェブ・インターフェイス “ネットRez” 機能向上

Pegasus Solutions の CRS, RezView の為の Web ベースインターフェイス NetRez の機能を向上、独・仏・西の言語選択、迅速なナビゲーションによる、より直感的なインターフェイスを実現する。NetRez 5.0 は、Pegasus の Utell サービスを受けている独立ホテルに 11 月にリリース後、一般ホテルに対しては、2004 年のリリースが予定されている。

Airlines: TDW, (10/6/2003)

9. Co Passes On “Full Cost Of Taxes” To Pax

コンチネンタル航空 タックス消費者転嫁

CO は、10月3日から、連邦政府が課している“セグメント・フィー”の一部負担を中止する。セグメント・フィーは、3ドルで、直行往復便で6ドルが徴収されている。往復とも1回の乗り継ぎがある場合は、12ドルとなるが、CO は今まで、6ドル超過分を吸収していた。これを10月3日より中止し、全額消費者負担を求めるというもの。同時に、CO は、Cleveland 空港の PFC4.50 ドルについても、今まで CO が負担していたものを、消費者負担に戻す。これにより数10億円の費用がセーブ出来ると、CO は言っている。なお、CO は Newark ハブ

空港の PFC 3 ドルは、元々消費者負担、Houston ハブ空港は PFC がそもそも存在しないとコメントしている。

Business & Government Travel: DTW, (10/6/2003)

10. Budget Cuts Force Reliance On Low-Fare Airlines **出張予算カット 低運賃エアライン使用増加**

Business Travel Coalition (BTC) の調査によれば、2003 年の企業の出張旅費は前年に比べ▲7%低下している。1990 年代後半の良き時代は帰って来ないのかも知れない。企業のトラベル・マネジャーの 56%は、2001 年から始まった出張経費の削減は、今後も永遠に継続すると述べている。そして、この調査は、2003 年には 76%の企業が低運賃キャリアの使用を増加し、2004 年には 65%の企業が一層、低運賃キャリアを使用するだろうと報告している。BTC の会長は、米国航空会社は、強力なリストラにより、低運賃キャリアとの競争に備える必要があると言っている。コスト削減や生産性の改善を出来ない航空会社は、低運賃キャリアにシェアを奪われ続けるだろうと予想している。

Business & Government Travel: DTW, (10/6/2003)

11. GAO Rejects EDS Challenge For E-Travel Contract **米会計検査院 e-トラベル契約に関する EDS 抗議却下**

The General Accounting Office(GAO)は、連邦政府職員の出張旅行管理システムの入札プロセスに疑義ありとする、EDS の抗議を却下した。General Services Administration (GSA=一般調達局)は、既に DES などに対して、再入札の機会を与えてしまっている。

GSA は、再入札の機会の提供は、スケジュール通りのシステム導入に完璧を期すためとコメントしている。システムの導入は、来年の第 1 四半期が予定されている。(情報 57-17, 53-15, 50-10)

Airlines: DTW, (10/6/2003)

12. Analysts tout strength Of Low-Cost Carriers **アナリスト達 ローコストキャリアをベタ誉め**

LCC (Low Cost Carriers) が米国航空業界を席卷しようとしている。「狭量なネットワーク・キャリアの、ビジネスモデル変革への抵抗が続く限り、それは現実のものとなるだろう」と JP

Morgan の航空アナリストが投資家向けのレポートの中で述べている。LCC は未だ小規模と中規模市場を接続する路線に手を出していないが、その市場は全体の市場の 30%弱を占める収入規模を有している。JP Morgan は、LCC は 2006 年末までに、現在の 776 機から凡そ 1,030 機に拡大するが、ネットワーク・キャリアのメジャーは、現行の 2,500 機を維持するに止まる、と言う驚くべき数字を予想している。

1994 年には 17 社の小粒の LCC が存在し、内 25 機以上を保有していたキャリアはタッタの 2 社であったものが、今日では、正真正銘の 7 社の LCC—— Southwest, America West, AirTran, ATA, JetBlue, Frontier, Spirit —— を数え、最小の Spirit でさえ 27 機を保有している。強力なプライシング・パワーにより、その多くが消費者の第一チョイスの航空会社となっている。例えば、CO の第六番目に大きな路線である EWR=SFO の Walk-up 運賃は、\$1,233(159 千円) から 10 月 26 日には \$454(58,600 円) に急降下する。運賃低下の理由は、この路線に ATA が参入する為である。

Airlines: DTW, (10/7/2003)

13. Paying last Respects To The Concorde

超音速機コンコードに最後の敬意を表す

通常のカウントダウンは、ロケットの打ち上げの時に行われるが、航空界では、コンコルドの飛行停止に使われている。27 年間の運航を終え、最速民間機コンコルド Concorde Supersonic Transport が 10 月 24 日に最終飛行を迎える。我々が生存する間では、最早このような超音速旅客機の出現は全く不可能となってしまった。理論的には、誰でもコンコルドに搭乗出来る訳であるが、この 3 時間 15 分の飛行に、片道 \$6,336 (76 万円) を支払う事が出来る旅客は、ごく一部の金持ちに限られている。“普通の人”には、10 分毎の飛行に \$325 (3 万 9 千円) を支払えない。技術的にはすばらしいものであったが、L/F は 40%~50% と低迷し、商業的には失敗と言う結果に終わっている。高い料金の壁も打ち破る事が出来ず、AF は 5 月 31 日で飛行を終了、現在 BA が 5 機のコンコルドを運航している。4 月 10 日の航空券の最終販売案内で、多くの“普通の人”たちがなげなしの金を集めて、100 座席の流線型超音速機の、最後の搭乗を楽しんでいる。2 週間前に売れ残った数百枚の航空券は特別販売され(それでも往復で \$ 6,499 ~ \$ 8,999)、数日間で売り切れとなっている。9 月末の東向きの飛行機には、定年の向かえる警察官、整備員、“Pop Idol” (アメリカのテレビ番組 “American Idol” の英国版) の懸賞獲得者、欧州休暇旅行に行く 4 歳とその両親達と居合わせた。16 年間コンコルドに乗務した客室乗務員は、機材の退役が間近に迫った時から、客層と客室の雰囲気は劇的に変化したと語っている。今までは、一流の物静かな、殆どが男性客で、スーツを着こなし、殆どが新聞を読み、他の客へは関心を示さず、滅多に席を離れない客ばかりであった。それが、今では、11 マイル強の高度の満席の客室は、マッハ・メーターの前で記念写真を撮る人達や、音速の 2 倍を超えた時の体験談を長々と話し合う人達で溢れている。フライトの中間点で、窓

際の座席を譲る旅客がいるなど、まるで良き古き時代に逆戻りした感さえある。 ナブキン・リングなどの機用品の持ち逃げには大きな注意が払われている。 ささやかに物ではあるが、搭乗記念にコートハンガーの合札（コンコードのマークがついている）が配られている。 eBay では、コンコードの名前がついたものなら何でも良い値で売られているらしい。 この 12 月 17 日で、ライト兄弟の初飛行以来、100 年が経つ。 民間航空輸送の 3/4 世紀の間で、コンコルドは最も速く、最も高い高度を飛行した金字塔を打ちたてた事だけは間違いなさそうだ。 そして、それは当分破られそうも無い。少なくとも我々の生きている間は。

（ 参 考 ）

コンコルド重量 105 トン（燃料込み）。

クルージング時 機体は、15 cm から 25 cm 延びる。 マッハ 2 で、機体表面温度が 127°C に上昇する為。 BA のコンコルドは 250 万人を輸送。

西向きの飛行は、出発時刻より早い到着時間となる。（勿論ローカル・タイム表示）

BA の前身の BOAC が 1960 年に最初のスーパー・ソニック旅客の予約を受け付けた。

初飛行は 1976 年の Bahrain 行き。

マッハ 2 では、客室でゴルフのパターをすると、世界最長のパターとなる。 ボールが転がっている間に、コンコルドは 8 ㎞ も進んでいる。

Travel Technology: DTW, (10/7/2003)

14. Amadeus Launches Global-Use Aergo-6

アマデウス グローバル法人予約ツール “アエルゴ - 6” 開発

Amadeus の e-コマース部門である e-Travel は、全世界市場を対象とした新しいシングル・プラットフォームの、法人オンライン予約ツールを開発した。 Aergo-6 と呼ばれるものがそれで、米国の e-Travel Aergo とその他の地域の e-Travel(Global) プロダクトは、これに取って代わられることになる。 この新しいプロダクトは、企業のトラベル・マネジャーや旅行社に、ローカルの言語・通貨・サプライヤー・日時の考慮をサポートし、複数の GDS プラットフォームの提供と、画面の表示のカスタマイズを可能にしている。

Business & Government Travel: DTW, (10/7/2003)

15. American Express Closes On Rosenbluth Deal

アメックス ローゼンブルス買収手続き完了

American Express は、Rosenbluth International の買収手続きを完了、年内には完全な統合が行われるだろう。 Rosenbluth の 3 千名強の社員は、セールスの殆どは残留するが、バックオ

フィス要員は人員整理の対象となる。しかし、その数は最小に抑制されるだろう、と American Express は述べている。合併後の会社の年商は、American Express の\$15.5B (1兆8千億円) と、Rosenbluth の\$3B 以上 (3千6百億円) の合計\$18.5B (2兆2千億円) の規模となる。合併計画が発表された7月では、Rosenbluth の売上は約\$4B と言われていた。Rosenbluth は、最近、連邦政府一般調達局 GSA の、e-Travel Northrop Grumman フルフィルメント契約 (約120億円ビジネス) を獲得している。

(関連記事)

PhoCusWright = PCW, October 7, 2003 は、この買収の真の狙いは、合併につき物の、シナジーやエコミー効果の派手な宣伝とは違って、もっと違ったところにあると指摘している。法人は、経費削減のため、積極的にオンライン法人予約ツールを採用している。PCW と NBTA の7月調査によると、今年末までには、法人10社の内9社以上がオンライン法人予約ツールを導入し、出張管理規程に基づく旅行 (出張) のアダプション・レートを35%に上昇させるだろう、と予測している。レジャー旅行のオンライン市場が、新規参入のビッグスリー (E、T、O) に席卷されてしまったように、法人旅行市場にも同じ事が起こるかも知れない。既に Expedia、Travelocity、Orbitz は、オンライン法人旅行市場に参入し出している。American Express と Rosenbluth の合併は、勿論現下のいろいろな市場の要請への対応もあろうが、真の狙いはもっと別のところにあるのではないだろうか。来るべき次世代の法人予約管理の厳しい現実を見据えて実施したのではないだろうか。

Hotels & Resorts: DTW, (10/7/2003)

16. ChoiceHotels.com Offer Content In Japanese

チョイスホテルサイト 日本語コンテンツ提供開始

Choice Hotels は、自社サイトをアップグレードし、新しい翻訳機能を追加し、日本語のコンテンツの提供を開始する。日本語による e-メールサービスも利用可能で、日本語の問合せなどは、オーストラリアの予約センターで対応される。Choice Hotels は、400以上のホテルをアジア太平洋地域に展開している。展開数も増加しつつあり、日本語サービスは当然のサービスと、ホテル関係者は述べている。日本語による予約は、特別な専用電話番号によるもので、オンライン予約は全て英語となる。

Destination: DTW, (10/8/2003)

17. GE, Vivendi Universal Agree on Merger GE ビベンディ・ユニバーサル合併合意

General Electric と Vivendi Universal の合併が最終合意に至った。当局の合併承認（2004 年第 2 四半期に下りる模様）を待って新会社 NBC Universal が誕生する。売上\$13B（1兆5千億円）の総合メディア企業が誕生する事になる。なお、Expedia と Hotels.com を所有し、最近 Hotwire を 800 億円で買収した（情報 55-5）、世界最大・最強の電子商取引会社に駆け上がった InterActiveCorp（IAC）が Vivendi の 5.4%の株式を保有している。

（注）IAC 会長の Barry Diller は Vivendi 株を 1.4%所有、一時は Diller が Vivendi を買収するのではないかと噂されていた。いずれにしても、総合メディア企業とバーチャルな旅行の相性は良い訳なのだから、これらの動静に注意を払う必要があると思われる。

以下に米メディア大手三強の規模を羅列する。

A O L	410 億ドル	EBITDA	21%
ウォルト・デズニー	253 億ドル		
バイアコム	246 億ドル	EBITDA	23%
NBC Universal	130 億ドル	EBITDA	23%（30 億ドル）

(EBITDA = Earning Before Interests Taxes Depreciation and Amortization)

Airlines: DTW, (10/8/2003)

18. Mesa To ACA: We Have The Experience メサ航空 アトランチック・コースト航空買収へ

Mesa Air Group は、Atlantic Coast Airlines（ACA）を買収する模様。10月6日（月曜日）、Mesa は株式交換による \$500M（600 億円）の ACA 買収オファーを出している。両社を併せた規模は、収入で\$1.8 B（2 千億円）、営業利益で\$150 M（180 億円）となる。Mesa は過去 20 四半期の内 19 四半期に利益を計上している。ACA は、United Express や Delta Connection の Wet リース便を運航していたが、独立 LCC への脱皮を計画している。

Airlines: DTW, (10/8/2003)

19. Majors Filling Seats, “Minors” Impressive Too メジャー ロード・ファクター前年比増加、前月比低下

メジャーの 9 月実績ロード・ファクターは、前年比増加なるも夏場の最盛期である前月比では低下している。旅客数が増加したキャリアはメジャーの半分ほどであった。ソ連反して、

LCC キャリアは高い旅客数の伸びを記録している。

		旅客数	供給	L/F %	VSP%P	その他
Major	Alaska	+ 9.3	+ 7.9	63.7	+ 0.8	
	American	▲ 1.7	▲ 5.9	66.7	+ 2.8	
	America West	+ 5.7	▲ 1.8	72.7	+ 5.1	9月最高 L/F
	Continental	+ 2.1	▲ 4.0	72.3	+ 4.4	
	Delta	▲ 2.6	▲ 3.1	67.8	+ 0.3	
	Northwest	▲ 2.9	▲ 6.2	77.4	+ 2.7	
	Southwest	+ 10.6	+ 3.8	60.4	+ 3.6	
	United	▲ 4.1	▲ 11	74.9	+ 5.4	
	US Airways	▲ 1.7	▲ 11.2	66.7	+ 6.4	
LCC	AirTran	+ 37.6	+ 26	63.4	+ 5.4	
	ATA	+ 25.2	+ 23.4	62.0	+ 0.8	
	Frontier	+ 56.4	+ 11.8	69.5	+ 19.8	
	jetBlue	+ 66.9	+ 57.7	80.2	+ 4.4	株式分割 (注)
	Spirit	+ 6.7	+ 18.6	81.6	+ 19.3	

(注) jetBlue は、Three-for-Two Stock Option (11月20日)

jetBlue は、10月7日、合計7億5千万ドル(900億円)の"shelf" registration process による株式発行目論見書を SEC に申請。

Airlines: DTW, (10/8/2003)

20. AirTran Settles With DOT Over Wheelchair Fine

エアートラン航空 客室の車椅子の取扱いで罰金支払 う

AirTran は、客室に於ける車椅子の収納スペースが確保されていなかった為に、125,000 ドル (1千5百万円) の罰金を米運輸省 (DOT) に支払った。罰金の内、105,000 ドルは、収納スペースの確保を含む障害旅客用のサービス改善に使用される。